



で、この土地を有効活用するための取り組みが平成11年度よりスタートしました。

主にさいたま市では、市民の皆さんの憩いの場となるように、緑地・緑道等の整備を進めています。また、JR東日本では、地域の利便性向上につながる店舗及び福祉施設などの設置を進めています。

今後、この環境空間が、市民の皆さんにとって貴重な空間として親しまれていくよう、活用方法を検討していきます。

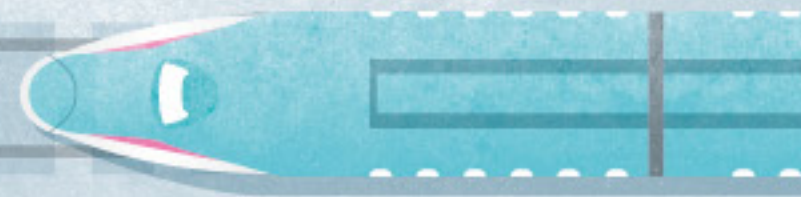
環境空間とは、旧浦和市、旧与野市の市街地を東北・上越新幹線が通過することに伴い、新幹線及び埼京線の両側に確保された、地域の環境保全と利便性向上の両立を目的とした場所です。

環境空間のあり方については、さいたま市をはじめとする関係機関が長年にわたり検討を進めてきましたが、土地を所有するJR東日本との話し合いの中

さいたま市とJRの取り組みによる、高架脇の土地活用を進めています。

地域に親しまれる環境空間

- 北与野駅
- E 与野本町駅
- 南与野駅
- D 中浦和駅
- 武蔵浦和駅
- A 北戸田駅



- 至大宮
- E
- C
- B
- A
- 至東京

協働でつくられる空間なんだね!

たとえばこんな風に活用されているよ!

「さいたま市」の取り組み

GREEN STREET
花と緑あふれる環境空間緑道
下落合環境空間緑道



与野本町の駅の近くに広がる環境空間緑道。バラのまち与野本町らしく、シーズン時は美しいバラたちが咲き誇り、緑道を通る人たちの心を和ませてください。



E さいたま市中央区下落合4丁目他

PARK
ピカピカの遊具で市民の皆さんの憩いの場に
内谷橋公園



内谷橋公園は、環境空間において市がはじめて整備した街区公園です。平成25年の春に複合遊具をリフレッシュしたことで、子どもたちもより楽しめる公園になっています。



B さいたま市南区内谷6丁目地内

「JR」の取り組み

ANIMAL
犬のしつけから美容、アジリティまで、ペットとの暮らしを総合的にサポート
SJD フレンズドッグクラブ



D さいたま市桜区西堀8丁目地内

KIDS
豊かな自然環境にある木造の園舎で、子どもたちの個性を育む
武蔵浦和桑の実保育園



C さいたま市南区白幡5丁目地内

SPORTS
アクセス良好な青空の下、良質なピッチでフットサルが楽しめる
クーパー・フットボールパーク武蔵浦和



A さいたま市南区内谷6丁目地内